

2025 年度 第 5 回理事会議事録

2025 年 8 月 15 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、副会長 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28 名
本日の出席理事数	22 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	2 名

■出席役員：会長）宇田英幸 副会長）伊藤伸、平田樹伸 理事）赤間公一、江原友樹、大橋幸子、押野修司、北村ミチル、桑原陽子、神山真美、阪井之哉、佐々木竜也、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、種沢浩平、内藤大佑、原裕如、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、渡部慶和 監事）岡田洋一、西田典史

■委任役員：犬塚功一、岡部拓大、加藤恒平、館岡周平、近森貴裕、小池祐士

■欠席役員：

■他出席：法人管理部）嘉成望

■他欠席：敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2025 年度 第 4 回 理事会議事録について【法人管理部：嘉成】（資料 1）

【修正事項】

吉田・阪井欠席者は、出席から削除

誤字修正：第 6 号議案 は→が／ハイブリット→ハイブリッド

*修正確認後、満場一致で可決された。

第 2 号議案 臨床実習指導者講習会 Zoom の料金プラン変更について【養成教育：岡部】（資料 2）
臨床実習指導者講習会など参加者 100 名を超えることがあり、ZOOM のプロプランではなくビジネスプランを契約したい。費用がプロプラン 23988 円からビジネスプラン年間 32988 円に増額するが、1 アカウントのみ、契約変更したい。

*ビジネス版にすることで、満場一致で可決された。

尚、事務局を通して変更運用していく。

第 3 号議案 倫理に関する諸規程について【倫理委員会：伊藤】（資料 3）
倫理委員会発足に伴い、協会などの規定をもとに県士会の倫理委員会の規定を 4 つ作成した。
運用としては、福島県士会の仕組みを参考にして規定案を策定した。

【修正事項】

規定→規程に修正

第 9 条 事務局員とする。

処分：会費滞納案件の文言および対応方法については、「削除」する。

【確認事項】

会員と非会員の部分に区分けはどうか？

⇒「作業療法士に」ということで調整していく。

また、処分については、非会員の際は、随時事項毎に対応する。

委員会規程での人数の定義はどうか？

⇒公平性を期すために、3名以上の配置を追記する。

*一般社団法人 埼玉県作業療法士会倫理委員会規程の内容を一部修正し、公平性を期すために、3名以上の配置を追記することで、満場一致で可決された。

*一般社団法人 埼玉県作業療法士倫理問題の処理に関しての内容を確認し、満場一致で可決された。

*一般社団法人 埼玉県作業療法士会会員の処分の種類に関する規程に関しての内容について、会員付帯情報の無効化については削除し、満場一致で可決された。

*一般社団法人 埼玉県作業療法士会不服申請調査委員会規程に関しての内容について、一部修正し、第4条（5）を削除することで、満場一致で可決された。

**施行日は、2025年8月15日とする。

第4号議案 2025年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練への参加の可否について【災害対策：阪井】（資料4）

例年開催されている、協会の大規模災害を想定したシミュレーション訓練が9月25日に開催される。今士会役員レベルで参加という方向で進めて良いか。

*今年度も理事レベルでの参加で満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

埼玉県ケアラー月間への県要請への対応。

2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

7月役員変更登記完了。

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

協会が国際福祉機器展に協会が出展するが、県士会の協力依頼があった。

昨年度は、東京・神奈川・千葉の出展してもらっている。

今年度、埼玉県士会にブース出展依頼がきた。

福祉機器委員会 鈴木康子理事に相談し、出展する方向で動いている。

4士会での協議していく段階である。

4) 財務部：北村理事より以下の報告があった。

会計報告にご協力ありがとうございます。収入については予算の約6割3分程度、支出については予算の2割程度です。引き続き、事業計画の執行をよろしくお願いいたします。

- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
理事：委嘱状が送付されたため所属大学に兼業申請を行った。
編集委員会：委嘱状が送付されたため各委員に送った。しかし、委員から依頼文が必要との要請があり、県士会事務局に依頼文を請求した。
※委嘱状について：委嘱日と依頼文の日付は、同日か委嘱状より前でないと所属大学では受理できないとのことがあったので、県士会事務局に再発行を依頼した。
- 6) 学会支援委員会：小池理事欠席であるが、以下の報告があった。
学会長・事務局長就任依頼公文書発行。学会 HP 準備中。
第 35 回埼玉県作業療法学会 開催日：2026 年 7 月 12 日（日）
会場：目白大学 学会長：花房謙一（目白大学）。
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
5 月末から行えていなかった、協会のポイント付与が再開された。現時点で提出いただいたものは登録し、担当者に返信している。
ポイント付与の返信が来ていない場合は、教育部に連絡いただきたい。
ポイント申請シートがリニューアルされた。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。
現職者共通研修、選択研修の開催準備を進めています。
【共通研修】
8 月 21 日（木） 職業倫理
8 月 26 日（火） 事例報告と事例研究
9 月 12 日（金） 実践のための作業療法研究法
9 月 25 日（木） 事例報告・事例検討
9 月 30 日（火） 作業療法の可能性
【選択研修】
8 月 31 日（日） 発達障害領域の作業療法
10 月 5 日（日） 身体障害領域の作業療法
- 9) 養成教育委員会：岡部理事欠席のため報告事項なし。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。
7 月 30 日 日本作業療法士会主催講演会に参加した。（同時参加：宇田英幸、原裕如）
講演名：新たな地域医療構想について
講師：公益社団法人日本医師会 江澤和彦常任理事
※「新たな地域医療構想」とは 現行の地域医療構想が 2025 年までの取り組みであることから 2040 年ころを見据え、医療・介護の複合ニーズを抱える 85 歳以上人口の増大や現役世代の減少に対応できるよう、病院のみならず、かかりつけ医機能や在宅医療、医療・介護連携等を含め、地域の医療提供体制全体の地域医療構想。
- 11) 広報部：近森理事欠席であるが、以下の報告があった。
広報誌「彩り」2025 年秋号（県士会学会特集）取材・編集中心
コラボ研修参加者が少ない状況であり、職場での声掛けの協力をお願いしたい。

- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より報告事項なし。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
7月17日 お城 de カフェ OT3 名参加
7月19日 若年のつどい上尾 OT2 名参加
8月22日 武里オレンジカフェ開催予定
8月30日 若年のつどい飯能開催予定
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
7月16日災害リハマニュアル コアメンバー会議
7月20日令和6年 能登半島地震 JRAT 活動検証・研修会
7月30日埼玉県地域リハ・災害リハ研修
8月6日災害リハマニュアル コアメンバー会議
災害リハ通信作成
<予定>
8月24日埼玉災害リハマニュアル作成部会
9月19日埼玉版 FIMA 図上訓練
9月25日 OT 協会災害発生を想定した訓練”
*9月27日のヘルプをお願いしたい。
- 16) 制度対策部：江原理事より以下の報告があった。
中央社会保険医療協議会の分科会資料を7月の電子定期便でお知らせしている。
- 17) 各ブロック
東部ブロック：内藤理事より以下の報告があった。
9月18日語ら Night 開催予定。
11月16日(日)10:00~12:00 OT 子育て世代みんなで語らないと
子連れ OK 場所：春日部夢の森公園サークル室 1.2
西部ブロック：種沢理事より以下の報告があった。
7月12日夏キャン 文京学院大学 OT 派遣4名 相談11件
8月2日夏キャン 東京家政大学 OT 派遣2名 相談10件
8月24日夏キャン 東京家政大学”
南部ブロック：鈴木香織理事より以下の報告があった。
8月16日夏キャン 上尾中央医療専門学校 にて実施予定。
北部ブロック：桑原理事より以下の報告があった。
7月1日 北部ブロック会議、9月8日 北部ブロック会議予定。
10月20日 北部語らナイト予定。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤理事欠席であるが、以下の報告があった。
7月29日 3団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コース運営会議実施
11月9日 訪問リハ実務者研修会 BASIC コース
3月8日 訪問 OT 専門研修 講師：戸田竜也氏（一般社団法人 SCRAP&BUILD）

- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より、以下の報告があった。
8月24日にコラボ研修を行う。参加者が少ないので促して頂けるとありがたい。
9月14日に基礎研修を行う。
- 20) 子ども支援委員会：佐々木理事より報告があった。
7月19日に日本作業療法士協会主催の「教育領域への作業療法士参画に向けた意見交換会」へ参加。
県士会 現職者選択研修（発達領域）が、8月31日で開催予定。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より以下の報告があった。
協会よりHCR相談ブースへの協力依頼あり。対応予定。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
基礎研修会のオンデマンド配信について準備を進めています。8月24日 MDLP×高次脳機能障害
コラボ研修会に向けて事例作成、事前打ち合わせを行っています。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より以下の報告があった。
7月24日事例検討会開催のための準備会議を実施。検討の結果対象は士会員。座談会形式の情報交換メインのため参加費無料としています。
日本作業療法士協会より全国の運転再開支援状況把握のためのアンケート調査協力の依頼あり。
10月より協会から各施設に e-mail にてアンケート送付。埼玉県分を協力員赤間が取りまとめ
12月に協会とのオンライン会議で報告する予定。
運転再開支援委員会 第1回事例検討会～事例検討を通じて支援対象者への助言、指導案を作成してみよう～11月26日(水)開催予定
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
7月23日川越少年刑務所福祉支援課程作業療法プログラム参加
8月2日こくら OT 室実施。参加者9名
8月6日川越少年刑務所福祉支援課程作業療法プログラム参加
8月7日川越少年刑務所福祉支援課程作業療法プログラム検討会実施
10月4日第20回こくら OT 室開催予定
- 25) 第35回埼玉県作業療法学会：小池理事より欠席ではあったが、以下の報告があった。
学会長・事務局長就任依頼公文書発行。学会 HP 準備中。
第35回埼玉県作業療法学会 開催日：2026年7月12日（日）
会場：目白大学 学会長：花房謙一（目白大学）。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティネットワーク川越：宇田会長より報告事項なし。
- 27) 倫理委員会：伊藤理事より以下の報告があった。
第2回倫理委員会開催 各規程案の策定を実施した。
OT 協会 2025年度第1回情報交換会（9月20日）には伊藤理事と鈴木香織理事が出席予定

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

お盆の真ただ中お疲れさまです。お盆明けにはまた気温が上がるようなのでご自愛ください。個人的には川越少年刑務所介入、9月のアルツハイマーデー行事などでバタバタしておりますが、各所と繋がれてうれしく思っている。充実した日々を過ごしております。みなさんも楽しめる仕事を県士会で得て元気になってください。難しい課題について議論を重ねていければ良いと考えています。

<7月報告>

10日 理事会

14日 リハ専協会理事会

17日 お城 de カフェ

23日 川越少年刑務所

30日 OT協会主催 地域医療構想後援会

<8月予定>

2日 ここから OT 室

4日 事務局伊藤さん謝恩 Zoom

7日 川越刑務所における福祉支援過程作業療法プログラム検討会

14日 理事会

20日 認知症の本人と家族の会埼玉県支部主催アルツハイマーデー記念後援打合せ

21日 お城 de カフェ

2) 平田副会長より

新型コロナウイルス感染症が職場でも増えており、体調に留意ください。

3) 伊藤副会長より

お盆のさなかの理事会出席ありがとうございました。

3. 監事より

1) 西田監事より

倫理規定の審議が行われたが、今後実行性が重要と感じる。大事な内容なので運用をしっかり行っていただきたい。

2) 岡田監事より

緻密な準備・実行をしていただきありがとうございます。

みなさんの苦勞と尽力を会員に知っていただき、協力者を増やしていけたらいいと感じる。

Ⅲ. その他

次回理事会：2025年 9月11日（木）オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は20時45分閉会を宣した。

2025年8月14日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会